© The Tiffen Company, 2000
KODAK Gray Scale
Kodak
LICENSED PRODUCT

128
1961
3/8

式亭三馬作

春丑

一人娘
二人婿

男訓歌字盡 上

泉市

128
遠
961
70
三冊合

へ/3
1961
128

人娘嬲訓歌字畫婿二人

自序

貞女両夫ふまゝえば忠臣永くよし深編笠倶に一對の馬鹿律義ふゝく獨娘ふ婿八人乃譬ひ

つゝぬ昔くゝお師匠さんもおろさまつと歟。もんもと女子八一生に夫といよゝ唯ひとり夫をお半が桂川是も生田の川水ふ浮名を流さ三巴娘獨に婿ふくりよりもうさ

當りを祝ふよゝ。作者獨う亜工版元。孰を孰鼎乃足三人倚て三文。智恵に揮さ三冊物。三年ぶりふて

毫と採ほゝお剛柔の

文化乙丑春且

式亭三馬題

芝神明前和泉屋市兵衛版

一部の大意

頃日よくぢうのひまとりて。明の李卓吾が山中一夕話とゐふ桐城女の條下れる。ひらがの敵討なるもの。我邦梅塢散人が婦人中庸此れ也。伊勢や明向の物語ふ彷彿さう。和漢一世の奇々怪々おりろく著あるやうれ是と浮るのお染久松お梅条之ゆゑ読ふひらがな。又八りんとの外面物語ふまして。例のさらしふつる是則虚ともつて実ふつる実ともつて虚ふ者の戯作者ざゑ。敵討のさまふ潛稿の名をつぐ。三年業とゐつぐれば教るふ似くれどもつぐろ敵討のさまふ潛稿の名をつぐ。三年業とゐつぐれば級切取ごとしふ。作者が業のつまづいてい様ろくふ以て人氣の時さゑ敵討の加ごとしふ。もつて是三春町作家の青本の聴流一汁の老婆なふ。おつきあつさの

發端

作者の胸より頭向のうむ圖

諸惡莫作

閻羅天子

冥吏

修善奉行

茶屋ふ林

金粧書でもつけてやるぞ

世界ぢうくまれとこれもそうこぎろんは

十王

八王

十王が

天日光

魂
魂

絵師

西禁
治

油屋

式亭三馬作

春五

一人娘
二人婿

男川言歌字盡中

泉市

長鯨の百せんとまふがどくあるのあるの
米のめりとくわがどくのんざうろうの
あるとはまらうろうさどくのんざうろうの
わるとうとあるがどくまるざふ
又ひとうくふさるもあげるべ
きあくいんてくいあるあり
でんあういんでくれつそうぜう
とうふあのよのあるげんじやうこう法
しのあるうじとはるのひ

「そのあくまのあるわるとこうばかりくまひろくべの
いんくまひきかりのいんあそ
くびまとびまきこもせまとと
いるあるのいんあそつあき
みがあるのいんとひまんで
うらざとひとうよせる
ときはかりろくつときの
あるくべきたまんあやと
たらうろうこアア
ヤアあんかうちんあやとあ
とあかりのいんとむまとびて
かきうくふあはあるねどあ
ばみあるれどそいのうろう

「あはあうちんの
うろうふ
あるとふ
くびはうろうんの
いのうあ
あるとふ
ちやくうくうど
引ようせとい
あるそ
おろうぞ教
ぞあくのお
ふるもあがびまと

「あうまく
ざまんさ
ぞうあまを
五文で
まけあんさ
せうどまけうい
それそあのさ
うろうよ
うんざ
いろあ
のあうあ
ろうげう
くびざうそ
山伏のいのう
もでう
くうで
八百ぜ
どんと
あるうぞ
ろうん
茶の
ろいふ
ろあのう

お症で

式亭三馬作

春丑

一人娘
二人婿

男子道

下

泉市

賽銭箱

此所心中無用

貫
白

白

三馬戯作
春興
歌川豊廣畫